



記者発表日

平成29年 2月22日

■同時発表先： 合同庁舎記者クラブ  
広島県政記者クラブ  
中国地方建設記者クラブ

## 『応急組立橋(TL-25)』架設組立・点検 の見学会を実施します

「応急組立橋 (TL-25)」は、橋梁が地震や洪水等により被災した場合に、被災橋梁の代換えとして応急的に設置し、交通機能の復旧を行い、復旧資材や救援物資などの輸送路の確保を行うとともに、新設橋梁の設置までの間、地域交通の確保等を支援する目的に中国技術事務所（防災技術センター）に配備されています。

この度、下記のとおり応急組立橋の架設組立・点検を実施し、併せて、見学会を実施いたしますのでご連絡します。

■見学会実施日時：平成29年3月1日（水）13：30～15：00

■実施場所：中国技術事務所 構内（別紙1のとおり）

■実施内容：覆工板設置（作業工程により内容が変更する場合があります。）

■備考：・見学会は公開で実施し、撮影は可能です。  
・取材を希望される場合は、事前に下記問合せ先までご連絡下さい。  
・悪天候等の場合には、日程を変更する場合があります。

※（参考）架設点検全体スケジュール（予定）

2月21日（火）～22日（水）資機材・部材の搬入、点検

2月23日（木）～24日（金）架台設置、取付桁・歩道斜路桁架設

2月27日（月）～28日（火）主桁架設

**3月 1日（水） 覆工板設置**

3月 2日（木） 歩道桁架設、ガードレール設置

3月 3日（金）、 4日（月）組立完成、架設点検

3月 7日（火）～14日（火）解体、片付け

問 合 せ 先



国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所

副所長（機械）

みやたけ ひでのぶ  
宮武 英信

施工調査・技術活用課長

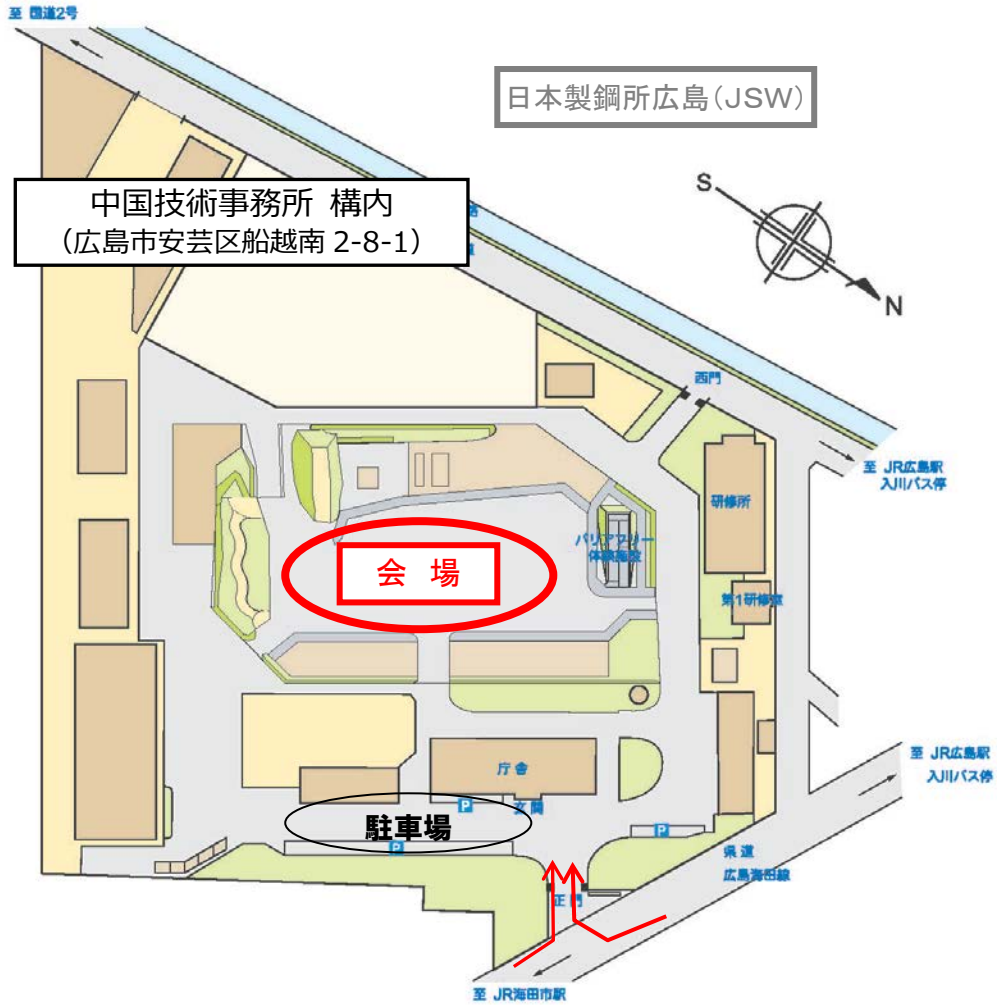
ももさき ひでき  
桃崎 英輝【担当】

住 所： 広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電 話： 082-822-2340（代表）

URL： <http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

■ 訓練実施場所



位置図



アクセス方法

■ バスの場合

広島駅 12 番バス乗り場から  
海田市方面行きに乗車  
(約 20 分乗車)  
入川バス停下車  
東へ徒歩 5 分

■ JR の場合

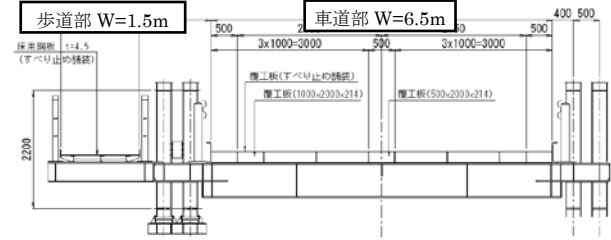
広島駅から 山陽本線(上り)  
または  
呉線(上り)に乗車  
(約 10 分乗車)  
JR海田市下車  
西へ徒歩 15 分

## 応急組立橋とは？

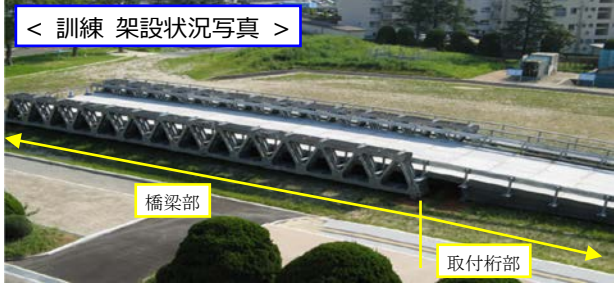
応急組立橋は、橋梁の破損や河川・道路の決壊時等の災害時に、復旧活動や地域生活を支える交通路を早急に確保する場合に使用します。

主間長は、8mと4mの「主構」の組合せにより、現地の状況に応じてL=16m～40mまでの7タイプ（16m、20m、24m、28m、32m、36m、40m）で架設が可能です。

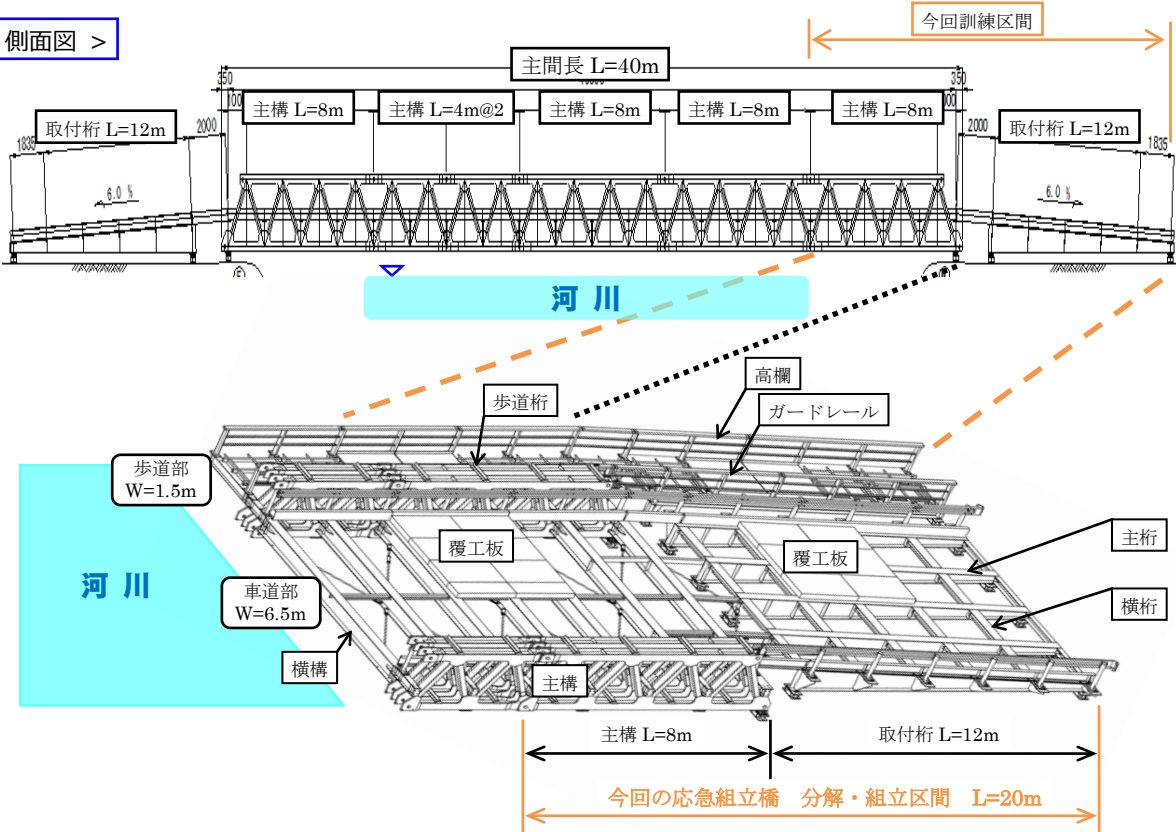
< 断面図 >



< 訓練 架設状況写真 >



< 側面図 >



**< 活動実績 >**  
 平成 21 年 7 月、「中国・九州北部豪雨災害」により、山口県防府市内の国道 262 号は被災し、寸断されましたが、応急組立橋の架設 (L=36m) により交通機能を確保しました。

